

中村橋駅周辺地区まちづくり 今後の取組に向けたアンケート調査結果

1. 調査概要

(1) 目的

- ・練馬区では、令和3年度に練馬区立美術館のリニューアルの方向性などをまとめた「練馬区立美術館再整備基本構想」を策定し、令和9年度末（予定）のリニューアルオープンに併せて、美術館を核とした街並み整備など、中村橋駅周辺のまちづくりを進めていく予定である。
- ・ついては、地域住民等（練馬区外も含む）の意見を伺いながらまちづくりの検討を進めていくために、「今後の取組に向けたアンケート調査」を実施することとした。

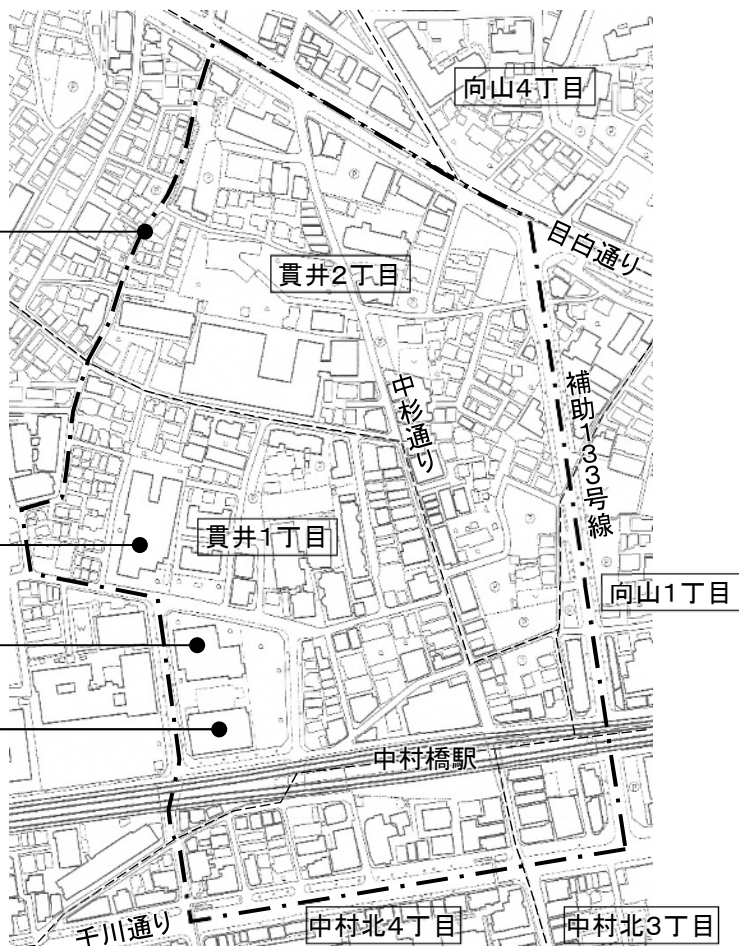
(2) 実施内容

- ・周知方法：①調査票をポスティング（下図の中村橋駅北口・南口地区地区計画区域の範囲）
※件数は合計2,143件（貫井1丁目647件、貫井2丁目920件、中村北3丁目20件、中村北4丁目522件、向山1丁目34件）
②駅周辺の公共施設に調査票及び回収ボックスを設置（下図の6施設）
③練馬区のホームページに掲載（調査票をダウンロード可能）
④練馬区の公式Twitterに掲載
⑤アンケート周知のポスターに掲載（千川通り沿道およびその南側の一部商店に配布）
- ・配布方法（調査票の入手方法）
：①ポスティング、②公共施設で入手、③ホームページからダウンロード
- ・回収方法：①公共施設に設置した回収ボックスに調査票を投函
②インターネットによる電子回答（LoGoフォーム）
- ・調査期間：令和4年8月1日（月）
～8月31日（水）
- ・回収結果：回収344件

○ポスティング範囲
（中村橋駅北口・南口地区地区計画区域）

○調査票及び回収ボックス設置場所

- ・中村橋福祉ケアセンター(2F)
- ・中村橋地域包括支援センター(2F)
- ・貫井地区区民館(3F)
（上記はいずれも中村橋区民センター内）
- ・サンライフ練馬(1F)
- ・練馬区立美術館(2F)
- ・貫井図書館(1F)



※この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。(承認番号) (MMT利許第04-K102-1号)

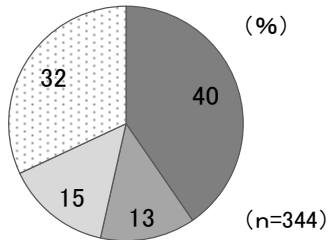
2. 集計結果

注) グラフの構成比は四捨五入の関係で合計しても必ずしも 100 とはならない。
 グラフ右下の数字は各設問における回答者数を意味する。

◆回答者の属性について

Q0：アンケート調査を知った方法は？

- ・「ポスティング」が約4割、「その他(区公式 Twitter 等)」が約3割を占めている。
- ・「ホームページ」と「公共施設」はいずれも1割程度である。



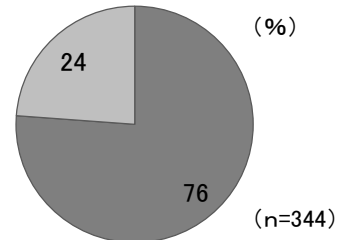
■ポスティング ■公共施設
 □ホームページ □その他

※インターネットによる回答の場合のみの設問。

※調査票は入手先毎に「〇〇用」と記載があるため、回収ボックスを利用した回答はこれにより判断した。

Q0：回答の方法は？

- ・「インターネット」による電子回答が約3/4を占め、公共施設の「回収ボックス等」を利用した回答は約1/4である。

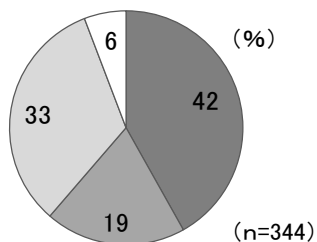


■インターネット (262件) ■回収ボックス等 (82件)

※「回収ボックス等」には郵送(1件)を含む。

Q1：あなたのお住まいは？

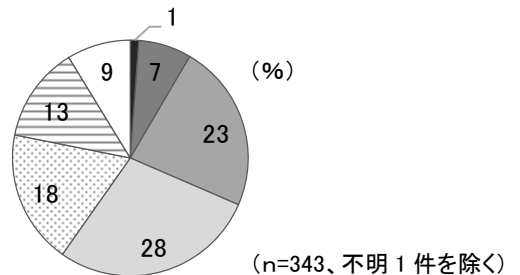
- ・ポスティングを全区域で行った駅周辺(北側)の「貫井一丁目～二丁目・向山一丁目」が最多で4割強を占め、駅周辺(南側)の「中村北二丁目～四丁目・中村三丁目」を合わせると、「駅周辺」で約6割を占めている。
- ・また「その他の練馬区内」も合わせると、練馬区内で94%を占めている。



■貫井一丁目～二丁目・向山一丁目 ※駅周辺(北側)
 ■中村北二丁目～四丁目・中村三丁目 ※駅周辺(南側)
 □その他の練馬区内
 □練馬区外

Q2：あなたの年齢は？

- ・幅広い年代から回答を得られた(但し「20才未満」は僅か)。
- ・年代別にみると、「40才代」と「30才代」が2割以上を占め、「40才代」以下で約6割を占めている。
- ・その他では、「50才代」が2割弱で、「60才代」以上で約2割を占めている。

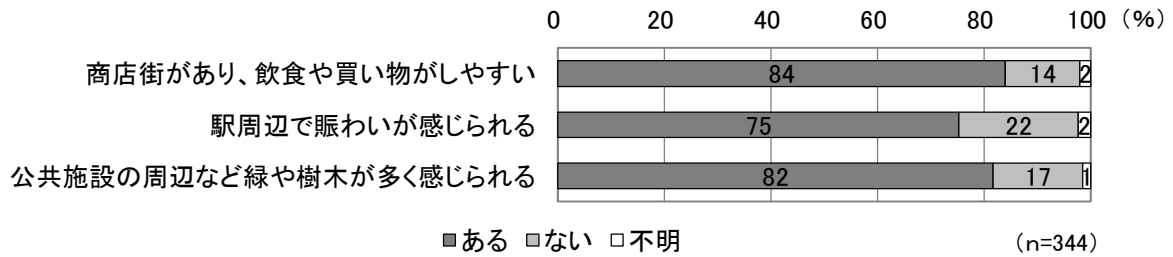


■20才未満 ■20才代 ■30才代
 □40才代 □50才代 □60才代
 □70才代以上

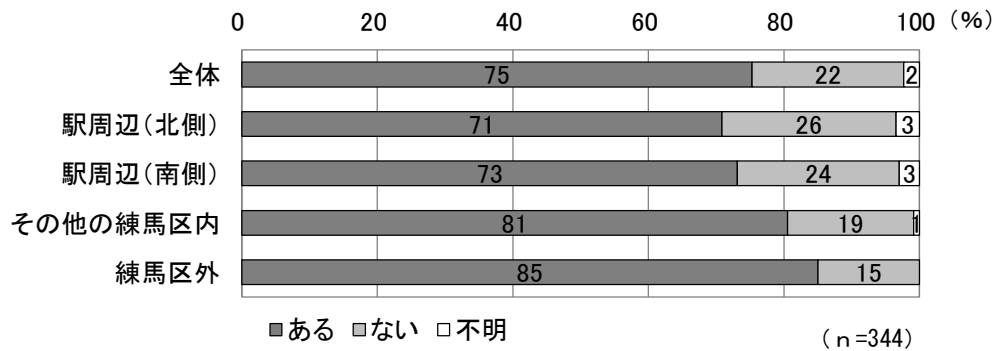
◆中村橋駅周辺のまちの印象（魅力）などについて

Q3：中村橋駅周辺のまちについて、次に挙げるような印象がありますか？

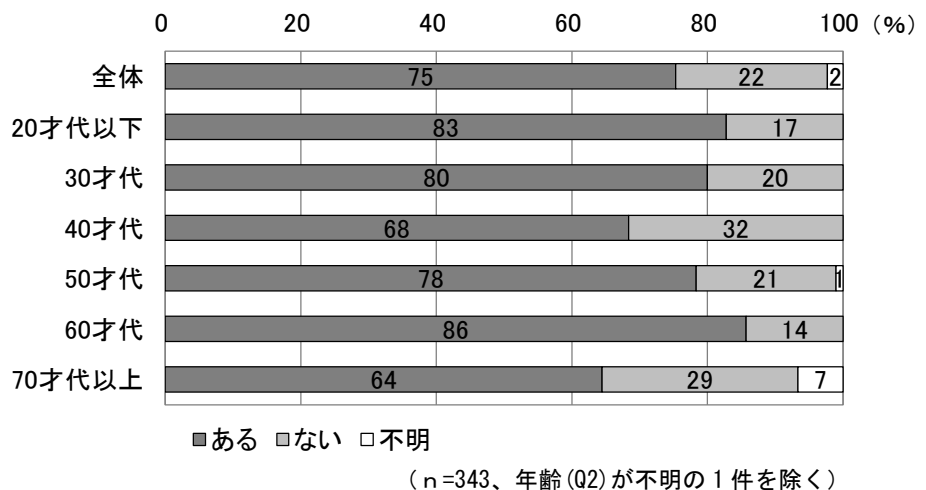
- ・いずれの項目もその印象が「ある」が7～8割強を占めている。
- ・なお、「駅周辺で賑わいが感じられる」については、印象が「ない」が約1/4とやや多い。
- ・そこで、回答者の居住地別・年齢別にみると、商店街の利用頻度（後述(Q4)）が高い「駅周辺」や「70才代以上」の回答者ほど印象が「ない」との回答が多くなっている。



< Q1 × Q3 (居住地別の「駅周辺で賑わいが感じられる」印象の有無) >



< Q2 × Q3 (年齢別の「駅周辺で賑わいが感じられる」印象の有無) >



※「20才未満」は回答者数が少なかったため、「20才代」と合算して「20才代以下」とした（年齢別の集計については以下同様）。

Q3：中村橋駅周辺のまちの印象について、その他ご意見はありますか？

※自由意見の記入があった157件の意見の概要

○まち全体の印象について

- ・暮らしやすい。みどりのある豊かな住環境。落ち着きがある。閑静。穏やか。
- ・生活感・安心感がある。庶民的。治安が良い。
- ・古いイメージがありほっとする。
- ・コンパクトなところが良い。
- ・公共施設・店舗等が充実している（美術館、図書館、サンライフ練馬、福祉施設、西友、オリンピック、銀行、郵便局、交番等）。
- ・文化施設や商業施設のバランスが良い。
- ・どこへでもアクセスしやすい。
- ・子供からお年寄りまで幅広い世代が多い。落ち着いた大人が多い。子どもが多い。
- ・地域活動が盛ん。阿波踊りが有名。
- ・古い。活気がない。賑わいがない。地味。
- ・街並みが古い。街並みの統一感がない。綺麗なイメージ、文化的なイメージがない。
- ・鳩が多くフン害がある。
- ・寄ってみたい場所があまりない。
- ・バリアフリー化が進んでいない。

○美術館、美術の森緑地等について

- ・美術館は中村橋のシンボルになっている。
- ・美術の森緑地は文化的でよい。親子や子ども達が楽しそうに過ごしているのが微笑ましい。
- ・美術の森緑地一帯のみどり、熊などのオブジェが安らぎをもたらしてくれる。
- ・美術館の周辺にキッチンカー等で軽く食事できるような空間、休憩場所がない。
- ・公共施設周辺は、夜間暗い印象が強い。

○駅、改札口等について

- ・南口広場は雰囲気良く素敵なエリア。
- ・高架下の鉄道レールの紹介に文化やアートを感じる。
- ・駅ビルがいまいち。
- ・高架下の空間がもったいなく感じる。暗く感じる。
- ・駅前で漂ってくるタバコの臭いが残念。

○商店街について

- ・活気・賑わいがある。買物に便利。
- ・安心して散歩や買い物ができる。
- ・夜も明るく安心感がある。
- ・商店街の皆さんは笑顔であたたかく、素敵なお人柄。
- ・活気・賑わいがない。魅力がない。ごちゃごちゃしている。古い。さびれている。
- ・清潔感がない（店先の道路が汚れている、夜に客引きが多い）。
- ・店舗の数や種類が少ない。飲食店・日用品店が少ない。
- ・業種が偏っている（美容室、接骨院、薬局、ラーメン屋、居酒屋が多い）。
- ・こんな店舗がない（おしゃれなカフェ・店舗、イタリア料理屋、雑貨屋、総菜屋、定食屋、大型スーパー、ユニクロ等）。
- ・駅前のパチンコ屋、ガールズバー、スナックが目立つ。客引きがいる。
- ・チェーン店が増えて独自性がなくなってきている。
- ・古い店舗、空き店舗、土日に閉店している店舗が多い。
- ・道が狭く車も通るため安心して歩けない。

○道路・交通について

- ・駅周辺に車が乗入れにくい状況が良い。
- ・道路・歩道が狭く、車や自転車も多いため危険である。
- ・自転車利用のマナーが悪い（店先への駐輪が乱雑で汚い（特に駅前）、スピードを出して走っているのが危険等）。
- ・買物施設周辺に駐輪場がない。
- ・電線が気になる（無電柱化してほしい）。

○公園、みどりにについて

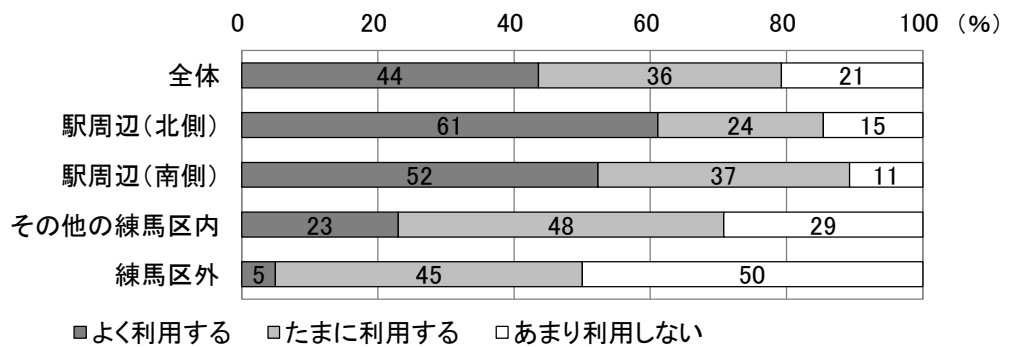
- ・桜並木がきれい。
- ・公園や自然が多く、桜並木や季節の花等みられ、散歩するのが楽しい。
- ・公園・みどりが少ない（子どもが遊べる公園、遊具のある公園、広い公園、くつろげる公園等）。

◆中杉通り沿道および千川通り沿道の商店街について

Q 4. 中杉通り沿道および千川通り沿道の商店街の利用頻度はどれぐらいですか？

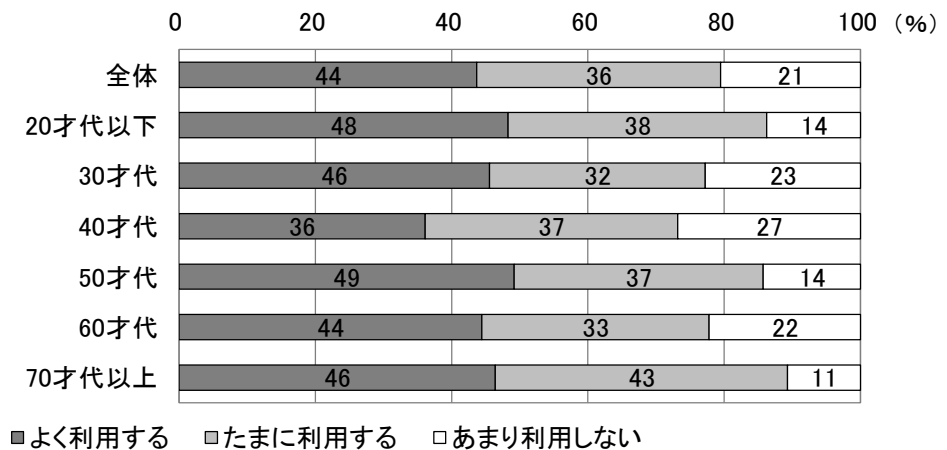
- ・全体では「よく利用する」が4割強を占め、居住地別では「駅周辺」が「よく利用する」割合が高い。
- ・「あまり利用しない」は全体の約2割を占めており、その多くは「駅周辺」以外の回答者であるが、「駅周辺」の回答者においても1割強を占めている。年齢別では「40才代」で「あまり利用しない」割合が高い。

< Q 1 × Q 4 (居住地別の商店街の利用頻度) >



(n=342、商店街の利用頻度(Q4)が不明の2件を除く)

< Q 2 × Q 4 (年齢別の商店街の利用頻度) >



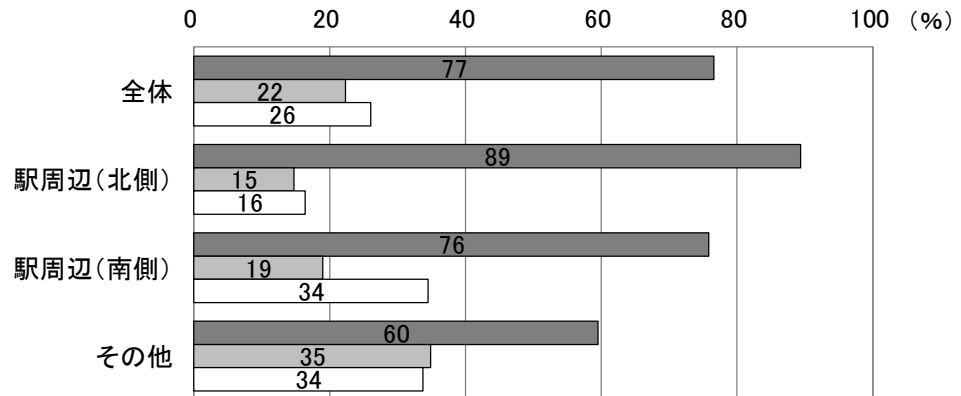
(n=341、年齢(Q2)と商店街の利用頻度(Q4)が不明の3件を除く)

Q5. 主にどのエリアの商店街を利用されますか？（自由意見）

※Q4で「よく利用する」「たまに利用する」の回答者（271件）が対象、複数選択可

- ・全体の約8割が「中杉通り沿道エリア(千川通り北側)」を利用しており、「中杉通り沿道エリア(千川通り南側)」と「千川通り沿道エリア」は2割程である。
- ・居住地別では、「駅周辺(北側)」の回答者の約9割が「中杉通り沿道エリア(千川通り北側)」を利用しており、「中杉通り沿道エリア(千川通り南側)」と「千川通り沿道エリア」は僅かである。
- ・「駅周辺(南側)」と「その他」の回答者も、「中杉通り沿道エリア(千川通り北側)」が最多ではあるが（それぞれ76%、60%）、「千川通り沿道エリア」が3割強を占めている。

< Q1 × Q5（居住地別の商店街の利用エリア） >

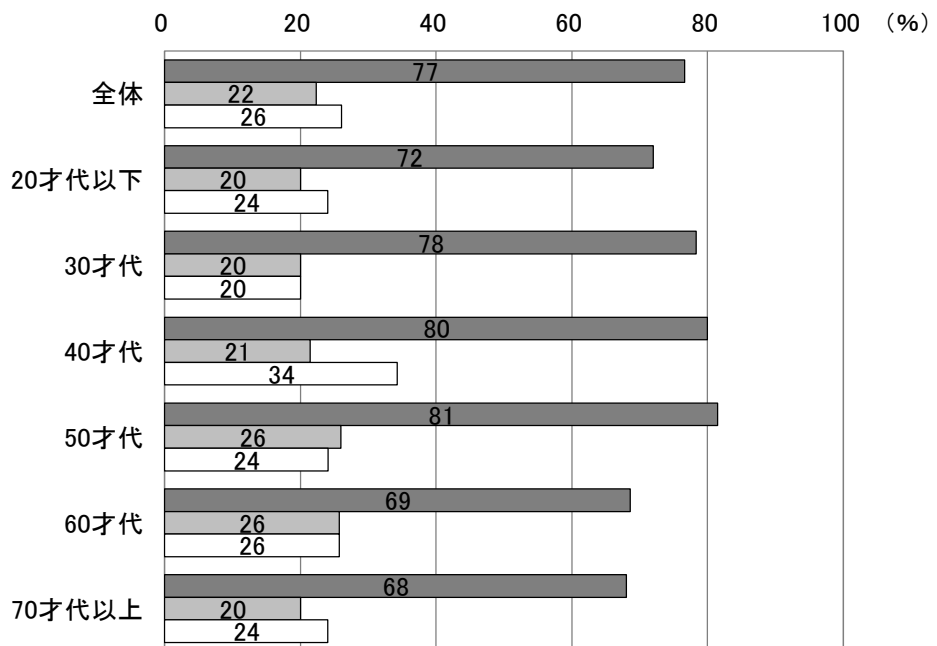


■ 中杉通り沿道エリア(千川通り北側) ■ 中杉通り沿道エリア(千川通り南側) □ 千川通り沿道エリア
(n=269、利用エリア(Q5)が不明の2件を除く)

※割合は利用しているエリア/各居住地の回答者数により集計している。

※居住地が「練馬区外」の回答者数が少なかったため、「その他の練馬区内」と合算して「その他」とした。

< Q2 × Q5（年齢別の商店街の利用エリア） >



■ 中杉通り沿道エリア(千川通り北側) ■ 中杉通り沿道エリア(千川通り南側) □ 千川通り沿道エリア
(n=269、利用エリア(Q5)が不明の2件を除く)

※割合は利用しているエリア/各年齢の回答者数により集計している。

Q6：商店街について、どのような印象を持っていますか？

※自由意見の記入があった 263 件の意見の概要

○商店街の印象

- ・活気・賑わいがある（人通りが多い、阿波踊り等のお祭りがある等）。
- ・居心地が良い。下町のような雰囲気が良い。親しみ・温かみがある。アットホーム。明るい。個性的。地元密着。売り手と買い手の顔がお互い見えるので安心。
- ・子供に声をかけてくれ、地域での見守りという観点からも大事な場所である。
- ・店舗・業種が多く便利（スーパー、ドラッグストア、100円ショップ、飲食店、パン屋、酒屋、菓子店、コーヒー豆専門店、本屋、文具店、電気屋、花屋、眼鏡屋、病院・診療所、美容室、銀行等）
- ・日常生活に必要なものを賄って便利。
- ・飲食店が多い。美味しいお店が多い。焼き鳥など居酒屋が充実している。
- ・古くからの街に馴染んだお店と、若い人が新しく始めたお店が混在していて楽しい。
- ・中杉通り沿道（千川通り北側）は車の通りが少なく、ゆっくり買い物ができる。
- ・治安が良い。
- ・活気・賑わいが無い。魅力がない。清潔感がない。寂しい。地味。パツとしない。特徴がない。ワクワクしない。若い世代のニーズにあっていない。
- ・古い店舗や空き店舗がみられる。
- ・チェーン店が増えてつまらなくなった。
- ・業種が偏っている（美容院、接骨院、ラーメン屋が多い等）
- ・飲食店は居酒屋かファストフードばかり。
- ・子どもが多い街なのに、ベビー関連の品揃えがいまいち。小児科が少ない。子連れ・ベビーカーで利用しにくい店舗・場所が多い。子供の習い事等の施設が少ない。
- ・こんな店舗がない（特徴的・話題性のある店舗、魅力的な店舗、お洒落なカフェ・飲食店、豆腐店、魚屋、肉屋、総菜屋等）
- ・千川通りは使えそうな店舗が少なすぎる。
- ・入りづらい店舗が多い（中が見えない、建物や入口のデザインが悪い、店先に放置自転車がある等）。
- ・閉店時間が早い。レジがいつも混んでいる。

○商店街の印象（つづき）

- ・街並みが雑然としており統一感がない。
- ・店先や店構えが整っているとは言い難い。
- ・店先の道路に、商品や段ボール、放置自転車が置かれている。
- ・チェーン店の看板が目障り。電柱が多くごちゃごちゃしている。
- ・街灯の明かりが暗く、夜に歩くのは怖い。
- ・夜に客引きをしているのが気になる。
- ・パチンコ店、ガールズバーは不要である。
- ・住居専用のアパートが増え、商店街の維持が難しくなっている。
- ・駅周辺は賑わいを感じられるが、北側の半分は暗い印象を受ける。
- ・道路が狭く、自動車もよく通るため、歩行者に対してやさしい環境ではない。
- ・中杉通り沿道（千川通り南側）は車の通りが多く道幅も狭いためあまり利用しない。
- ・バリアフリー化が進んでいない。
- ・郵便ポストがない。

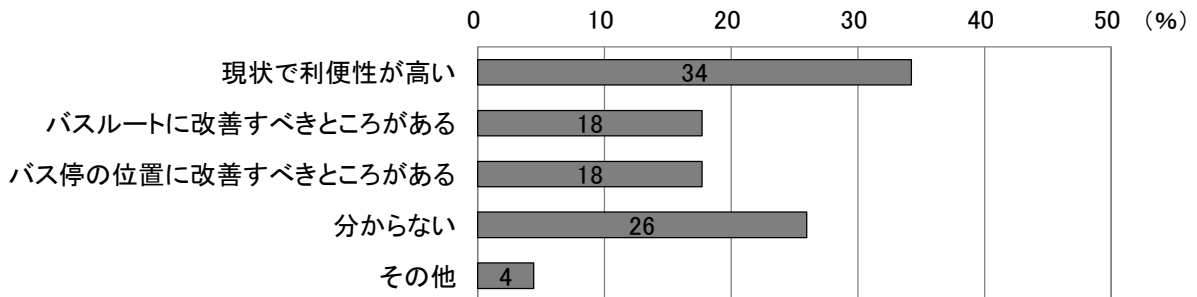
○商店街に対する要望・提案

- ・こんな店舗がほしい（生活を彩るカフェ・雑貨屋、ゆったりと食事できるカフェ・飲食店、OKストア、精肉店、鮮魚店、定食屋、パスタ店、惣菜屋、文房具店、洋服屋、ネイル・エステサロン、ダイソー、ドンキホーテ、ロフト、無印良品、ホームセンター等）
- ・誇るべき地産品（糍屋三郎右衛門の味噌、西貝家の野菜等）の直営店があればよい。
- ・中杉通りに並行する補助 133 号線や高架沿いにもっと店舗が増えるとよい。
- ・空き店舗に早くテナントを入れてほしい。
- ・建替えやリニューアル等が必要である。
- ・商店街の公式ホームページで、各店の魅力を宣伝したらよい（記事等が少ない）。
- ・歩行者天国の時間帯があると、安心して買物や散歩に出かけることができる。
- ・ベンチがほしい（お年寄りが地面の段差などに座って休憩している）。
- ・商店街に流す音楽を見直してほしい（クラシック等）。

◆中村橋駅周辺のバス交通について

Q 7. 駅周辺のバス交通についてどう思いますか？

- ・「現状で利便性が高い」が最多で3割強を占めている。
- ・「バスルートに改善すべきところがある」「バス停の位置に改善すべきところがある」はいずれも約2割であり、「改善すべきところがある」が約4割を占めている。



(n=339、不明の5件を除く)

Q 8. 「バスルートやバス停の位置に改善すべきところがある」と答えた理由は？

※自由意見の記入があった144件の意見の概要 (Q7の自由意見 23件を含む)

○バス停について

- ・駅から遠く、分散していて不便。
- ・バス停のある道・歩道が狭く、歩行者・自転車の交通量も多いため危険。
- ・駅前に設置してほしい。一か所に集約してほしい。千川通りを横断せずに利用できるようにしてほしい。
- ・美術館の集客を考えれば、美術館前にバス停を設置した方がよい。
- ・バス停のある歩道を広げてほしい。
- ・バス停の位置、路線（行先、時刻表）が分かりづらく、駅前に地図・案内がほしい。
- ・バス停に屋根をつけてほしい。

○ロータリーについて

- ・駅前にロータリーがほしい。バス・タクシー乗り場がほしい。
- ・美術館整備に併せて小型のバスロータリーを整備してほしい。
- ・補助133号線沿道の駐車場を活用したバスロータリーの整備を検討してほしい。

○バスルートについて

- ・千川通り南側の中杉通りが危険（幅員が狭い、歩道がない、ガードレールがない）。
- ・中杉通りのバスルートを変更してほしい。
- ・千川通りと中杉通りの交差点が危険。
- ・駅へ向かうルートは遠回りするので不便。

○バス路線について

- ・練馬駅行き（西武バス練43、関東バス荻07）、中野駅行き（関東バス中24）、南田中車庫行き（西武バス練41・練43）の本数を増やしてほしい。
- ・吉祥寺駅、高円寺駅、池袋駅、渋谷駅方面のバス路線がほしい。
- ・中村橋駅から北上するバス路線がほしい（向山、豊島園、春日町、光が丘、有楽町線（平和台駅）、東武東上線（東武練馬駅）、三田線方面）。
- ・北上するバス路線を導入するために、早く補助133号線を整備してほしい。
- ・千川通り、環八、環七通りを活かしたバス路線がほしい。
- ・西武線は事故等でよく止まるため、練馬駅行きの臨時便があればよい。
- ・中村南エリアにバス路線がない。

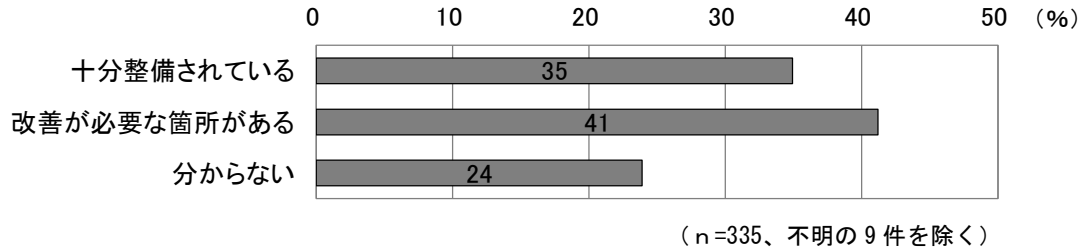
○その他

- ・コミュニティバス（みどりバス）を充実してほしい。
- ・シェアサイクルが利用できればよい。
- ・西武新宿線鷺ノ宮駅に踏切があるため、予定到着時刻が遅れる。

◆中村橋駅周辺の道路整備状況について

Q9. 駅周辺の道路の整備状況についてどう思いますか？

・「十分整備されている」と「改善が必要な箇所がある」がそれぞれ約4割を占めるが、「改善が必要な箇所がある」がより多くを占めている。



Q10. 「改善が必要な箇所がある」と答えた場所と理由は？

※自由意見の記入があった138件の意見の概要

○中杉通りについて

- ・危険（幅員が狭い、歩道がない、ガードレールがない、車の通行が多い、南側はバスが通る、歩行者・自転車・車が錯綜）。
- ・車両を補助133号線に誘導してほしい。
- ・車の交通規制を強化してほしい（終日通行止め、朝夕の通行止め、土日の歩行者天国、時間通行止めの時間延長）。
- ・一般車両を通行禁止にしてほしい（業務用車両、居住者・店舗所有者の車両は除く）。
- ・歩行者専用道路とし、全体に蛇行するような道にして、ベンチを設置してほしい。
- ・人が留まれるスペースがほしい。
- ・ベビーカーなどを安全に利用できるよう道路を整備してほしい。
- ・電柱が邪魔で危険なので、無電柱化してほしい。
- ・狭い脇道との交差点部にミラーが少なく、車や自転車が飛び出してきたり危険。
- ・自転車置き場が少ない（マツモトキヨシの前は自転車があふれている）。
- ・駐輪禁止にしてほしい。
- ・路上駐車が多い。
- ・タクシーや配送車等の悪質運転が目立つ。
- ・駅と西友の間が、人と自転車でごちゃごちゃしていて怖い。
- ・傾いている電柱があり危険。

○千川通りについて

- ・路上駐車が多く車・自転車で走りにくい。
- ・バスやタクシー等が長時間停車している。
- ・千川通りと中杉通り・補助133号線との交差点が連続しており、渋滞しやすい。
- ・歩道が狭い（特に南側）。
- ・歩道が凸凹していたり、傾いていたりする。
- ・歩道を通行する自転車が危険。
- ・歩道に自転車道を整備してほしい。
- ・中村橋駅交差点が危険（歩道が狭い、横断歩道と歩道の上に段差がある（ベビーカーや車椅子が利用しづらい、千川通りから中杉通りへの左折で歩行者・自転車を巻き込みそうになる））。
- ・中村橋駅交差点の横断歩道は利用しづらい（多くの歩行者・自転車が一斉に渡りだす、信号が青の時間が短く高齢者・障害者は怖い）。
- ・交番前は、歩道橋だけでなく横断歩道もあると良い。
- ・中村橋駅交差点はスクランブル交差点にし、人流をスムーズにしてほしい。

○補助133号線について

- ・整備済の区間は、もう少し有効活用したほうが良い。
- ・整備済の区間は、朝の時間帯にトラックが多く停まっており危険。
- ・横断歩道近くに大型車両が停まっていることが多く、横断歩道を渡るときに対向車線の車が確認できず危険。
- ・整備済の区間の歩道で、スピードを出す自転車が危険。
- ・新たに整備する区間には、自転車通行帯も設置してほしい（車道は路上駐車が危険で自転車にとって危険）。
- ・未整備区間を早急に整備すべきである。
- ・補助133号線は不要である。

○駅前道路・側道について

- ・バスロータリーがほしい。
- ・タクシー乗り場がほしい。
- ・一方通行が多く車の出入りが面倒。
- ・高架下（西友前）に業者のトラック等が何台も路上駐車しているため、車間から西友に入ろうとする人と北上してきた車が事故を起こしそうになる場面たまに見る。事故が起きる前に対策を講じてほしい。
- ・エミオ北側出入口前の斜めの道路（Y字交差点）は、車や自転車が止まらず、歩行者も道が見えづらいため怖い。
- ・富士見台方面への側道は狭く、電柱も邪魔。
- ・側道は、子供の行き来が多く、自転車・車も頻繁に通るため、歩道があると良い。
- ・駅から美術館までの側道は、歩行者専用道路になると嬉しい。
- ・北側の側道は、富士見台駅まで通じておらず不便（歩道のない道路へ迂回しなくて済むように高架下の活用等を検討してほしい）。
- ・高架の北側（特に美術館前の交差点）では、積雪後になかなか融雪せず、ツルツルになる場所がある。

○美術館周辺について

- ・美術館の集客を考えれば、アクセスのしやすさの向上、駐車場の拡充が望ましい。
- ・美術の森緑地の東側道路の南への一方通行を解除してほしい（北上するには登下校の児童が多い練馬第三小前を通ることになる、周辺の細街路に迂回する車もみられる）。
- ・サンライフ練馬の北側からコモディイイダまでの歩道は狭く・段差がある（ベビーカーでは通れない、車椅子やシルバーカーの利用者も大変）。
- ・美術館が整備されれば車通りも増えそうなので、千川通りから美術館までの道路を整備してほしい。

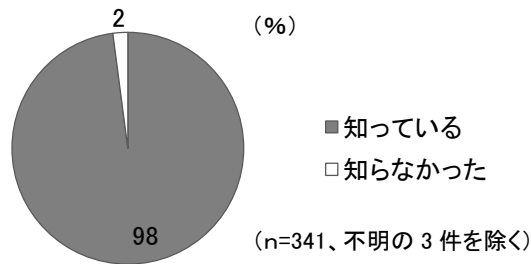
○その他

- ・南北方向のアクセスが悪い。
- ・道路・歩道が狭い。歩道が少ない。電柱が邪魔。
- ・駅北側は、災害時に緊急車両が通行できない道路が多く、道路の拡張整備が必要。
- ・中村橋周辺の道路は狭く、自動車・自転車の往来も多いため、高齢者には非常にリスクが高い。機会をとらえ計画的に道路を改善してほしい（特に歩道の設置・拡幅）。
- ・中杉通りから一本入ると、道路は複雑で行き止まりが多く不便。
- ・店舗への商品搬入のためのトラックが路上駐車しており、交通の妨げになっている。
- ・車のスピード抑制のための工夫が必要。
- ・歩行者・自転車・車が細い道を行き交うので、ゆったりと散策するのは難しい。
- ・車椅子、ベビーカーが通りづらい道が多い（小さい段差、凸凹の敷石、自転車・車の交通量が多い等）。
- ・歩道の敷石や透水舗装は、高齢者には歩きにくい。
- ・美術館前だけでなく、商店街や周辺道路で無電柱化を進めてほしい。
- ・視覚障害者が様々なところにアクセスしやすいようにしてほしい。
- ・駅とバス停の間に屋根を設置してほしい。

◆練馬区立美術館について

Q11. 中村橋駅近くに「練馬区立美術館」があることを知っていますか？

- ・回答者の概ね全員が「練馬区立美術館」があることを知っていた。

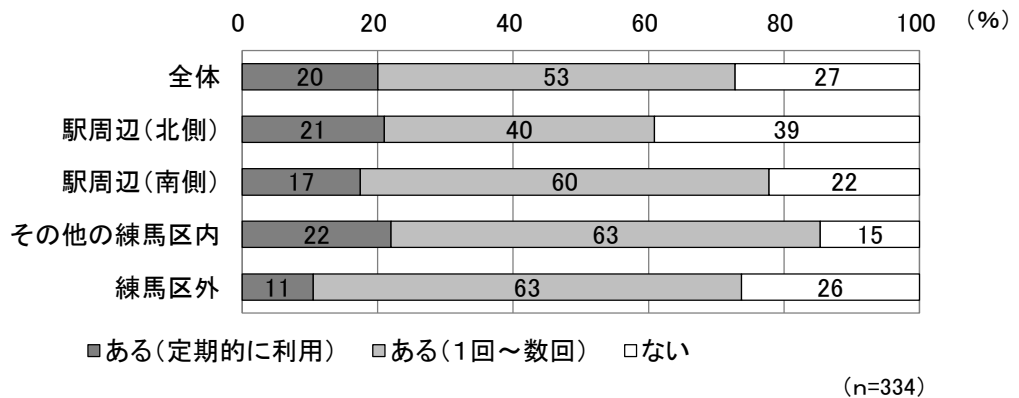


Q12. これまで練馬区立美術館を利用したことがありますか？

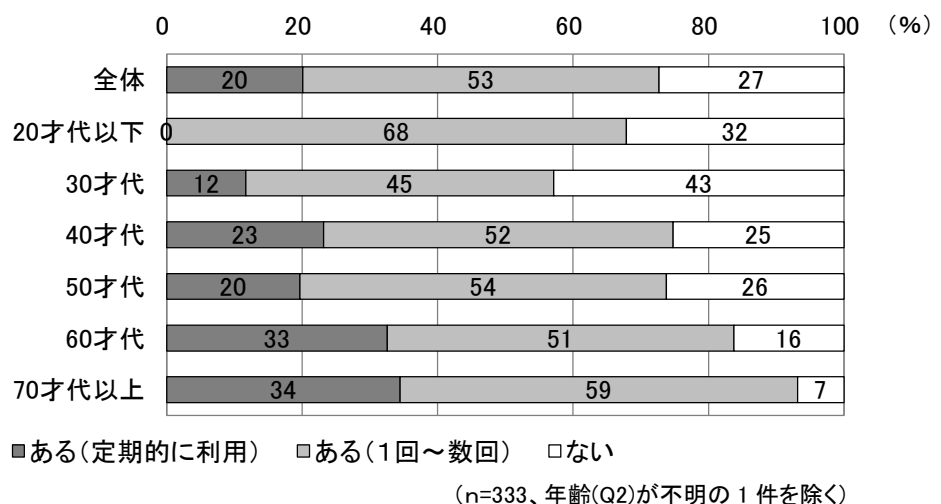
※Q11で「知っている」との回答者（334件）が対象

- ・全体では「ある(定期的にご利用)」が2割、「ある(1回～数回)」が約5割を占めるが、約3割は利用したことが「ない」となっている。
- ・回答者の居住地別にみると、美術館のある「駅周辺(北側)」の回答者は利用したことが「ない」が約4割を占め、「練馬区外」の回答者（「ない」が26%）を上回っている。
- ・年齢別にみると、「ある(定期的にご利用)」と「ある(1回～数回)」の合計が、「30才代」以下は7割を下回っているが、「40才代」「50才代」は7割を上回り、「60才代」は8割、「70才代以上」は9割を超えている。

< Q1 × Q12 (居住地別の美術館の利用頻度) >



< Q2 × Q12 (年齢別の美術館の利用頻度) >

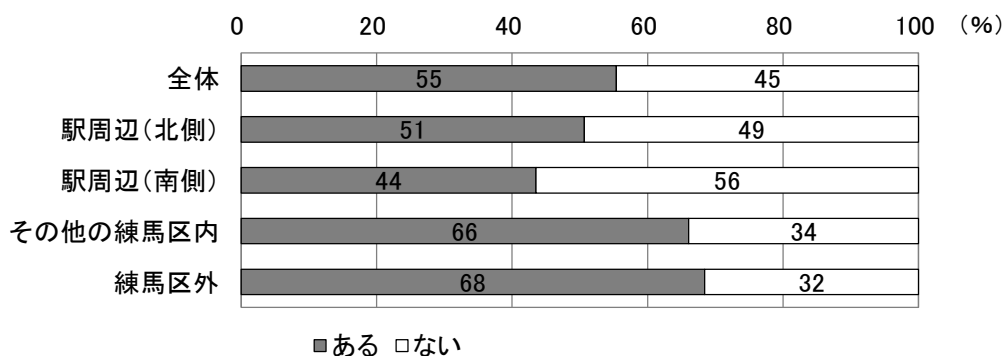


Q13. 中村橋駅周辺には「美術館のあるまち」というイメージがありますか？

※Q11で「知っている」との回答者（334件）が対象

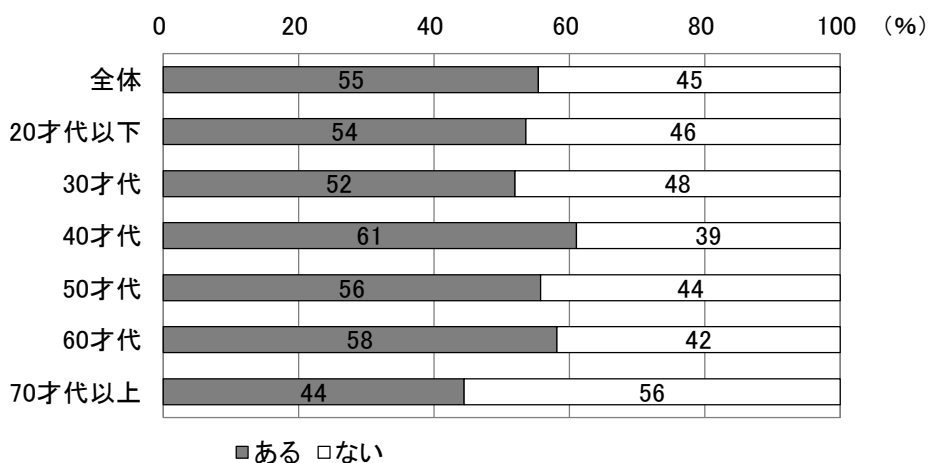
- ・全体では「ある(55%)」が「ない(45%)」を上回っており、「美術館のあるまち」とのイメージが強いといえるが、その差は10ポイントである。
- ・回答者の居住地別にみると、「駅周辺」よりも「その他の練馬区内」「練馬区外」の回答者で「ある」が多く、「駅周辺」以外の回答者ほど「美術館のあるまち」とのイメージが強い。
- ・年齢別にみると、「40才代」「60才代」が全体よりも「美術館のあるまち」とのイメージがやや強く（「ある」が約6割）、美術館の利用頻度(Q12)が高かった「70才代以上」では「美術館のあるまち」とのイメージが弱い（「ある」が44%）。

< Q1 × Q13（居住地別の「美術館のあるまち」というイメージの有無） >



(n=332、イメージの有無(Q13)が不明の2件を除く)

< Q2 × Q13（年齢別の「美術館のあるまち」というイメージの有無） >



(n=331、年齢(Q2)とイメージの有無(Q13)が不明の3件を除く)

◆地域活性化のために必要な整備や取組について

Q14・15. 「まちと一体となった美術館」を実現するために考えられる整備や取組は？

※自由意見の記入があった481件（Q14：245件、Q15：236件）の意見の概要

※なお、Q16（214件）の自由意見にも同様な趣旨の意見があったため、ここに併せて整理した。

○美術館や企画展示の案内

※多様な意見があったため、以下のように指摘された場所や方法を列記する形で整理した。

- ・場所：駅構内・改札口、駅周辺、バス停付近、美術館への動線上、商店街やスーパー内、西武池袋線（車内、主要駅構内）
- ・方法：ポスター、共通イメージのサインボード、アート作品、デジタルサイネージ、西武池袋線の車内放送等による案内、SNSの活用等

○アート作品の展示

※多様な意見があったため、以下のように指摘された場所や作品、懸念を列記する形で整理した。

- ・場所：駅構内・改札口、高架下の壁面、道路等の公共空間内、公共施設内、美術館への動線上、商店街（店先等）、千川通りの緑地部分、街全体
- ・作品：子どもの作品、学生の作品（日大芸術学部等）、区民の素人の作品、漫画家・イラストレーター等との連携した作品、チームラボのプロジェクトマップ等
- ・懸念：安っぽく・ごちゃごちゃした印象にならないようにする、一般に受け入れられ作品にする、統一感・清潔感があるものとする、美術館への動線以外に広げる必要なし、駅構内での展示は邪魔、アート作品には好き嫌いがあるので公共の場への設置は不要等

○イベントの実施

- ・トリエンナーレ（3年に一度開催される展覧会・芸術祭等）を開催する。
- ・子ども、地域住民、来訪者、多世代が参加できるイベントを実施する。
- ・クラフト市（マルシェ）を開催する（プロの作家（イラスト、アート、陶器、ガラス、木工等）やオーガニック等の食品にこだわっている飲食店舗・農家等による）。
- ・美術に関連のある著名人、学生や若い世代、地域を盛り上げたい人等と協力して実施する。
- ・展示、音楽演奏、パフォーマンスアート等を街なかのスペースで実施する。
- ・美術館に関連するお菓子やグッズを販売する。
- ・気軽に描いた絵や写真を展示できるボードを設置し、定期的にテーマをつくってコンペをする。ネットでも公表して投票できるようにし、1位のアートは商品化する。また、気に入ったアートに募金できるようにする。

○ウインドウアート活動の展開

- ・店舗や空き店舗のシャッターに絵を描いてもらう（江古田のように日芸の学生に描いてもらう）。
- ・商店街のシャッターを利用したシャッターアートで街としての一体感を演出する。
- ・賛同してもらえるお宅やマンションがあれば、統一感のあるアート装飾をお願いする。
- ・ウインドウアートは反対（落書きが増える、維持が難しい、アートは美術館で観られれば良い、その前に店舗の雑然とした雰囲気や派手な看板等を改善すべき）。

○中村橋駅の改善

- ・駅を綺麗にし、美術館のある街という雰囲気にする。
- ・ホームや構内に、美術館や企画展示を案内するコーナーを設ける。
- ・改札を出たところに芸術的なもの（噴水等）を設置する。
- ・駅のベンチの背もたれにアートを施す。

- ・南口広場で美術の森緑地のクマがお出迎えできるようにする。
- ・駅南口が綺麗に整備されたので、そこを美術館へのルートとして誘導する。
- ・中村橋駅名を「練馬美術館前」とする。
- ・駅の発車音をクラシック曲（ムソルグスキー作曲の「展覧会の絵」）にする。
- ・改札口を美術館側にも設置する。
- ・駅と美術館をペリストリアンデッキで直結する。
- ・誰もが芸術センスを感じるような駅前広場を整備する。
- ・「練馬美術館前」のバス停を新設する。

○美術館への動線整備

- ・駅前や商店街の車の交通量削減（交通規制、車両進入禁止等）、スピード抑制対策に取り組む。
- ・自転車の通行・駐輪マナーを向上する。
- ・綺麗で安全に歩きやすい動線にする。
- ・道路・歩道の拡幅、段差の解消に取り組む。
- ・美術館周辺から商店街を石畳にし、落ち着いた温かみのある感じにする。
- ・電柱の地中化、建物壁面への街灯の設置等により、狭い商店街をスッキリさせる。

○街並みの形成

- ・とにかく綺麗にする。
- ・改札付近の雑然とした雰囲気（暗い高架下、西友の外観、ぱちんこ屋等）を改善する。
- ・建物等の色彩や外観を統一する。
- ・派手な色の看板・広告を禁止する（街並みを統一するためのルールをつくる）。
- ・アートを感じさせる街並みを、壁・歩道・タペストリー等で表現する。
- ・区民が「アートの街に合わせてエクステリアを整える」ことに参加してもらう。
- ・イメージキャラクターやイメージカラーを設定・活用する。
- ・“緑の熊”のような植物を使ったグリーンアートやガーデニングなど“グリーン”を共通テーマにして一体感を出す。
- ・みどりや木陰、街路樹を増やす。

○美術の森緑地の保全・改善

- ・現状の芝生広場やオブジェを保全する（子どもたちが美術に親しめる環境がある）。
- ・オブジェはもう少し統一感を出す。こまめに手入れをする。
- ・屋外展示場として活用する。
- ・木陰、アートな印象のある休憩スペースやベンチを設置する。
- ・平らな原っぱにしてお弁当を食べられるようにする（現状では妙な起伏と剥き出しの地面からの土埃が気になって居心地が微妙）。

○美術館のリニューアル

<総論>

- ・こんな美術館にする（誰もが利用しやすい美術館、気軽に立ち寄れる美術館、地元で根付いた美術館、みどりの中に佇む美術館、子どもの創造力を伸ばす美術館、高齢者の生きがいをつくる美術館、区民の憩いの場となる美術館等）。
- ・駅前で図書館併設という利点を活かし、小さい子どもからお年寄りまで、ここに来れば一日楽しく過ごせて癒される場所にする。

<PR>

- ・「練馬区立美術館」の名称を募集する。

- ・新しいキャラクターをつくる（著名な作家に依頼する、商店街と統一する）。
- ・企画展示やイベント等をもっと積極的にPRする。
- ・練馬文化センターのように、電車の乗客から見えるような広告や垂れ幕等でアピールする。

<機能>

- ・こんなスペースを確保する（イベント・ミニコンサートができるスペース、お年寄りが集えるスペース、子育てに便利なスペース、子どもが美術に触れられるスペース、美術書を眺めながらくつろげるスペース、大人の趣味や子ども向けの教室に使える工作スペース、音楽鑑賞ができるスペース等）。
- ・図書館、公園、スポーツ施設、コミュニティ施設等が一体化した施設とする。
- ・図書館等と行き来しやすい開かれた場所にする。
- ・エントランスを現状よりも開かれた入りやすい形にする。
- ・カフェやレストランを併設する。
- ・パブリックビューイングができる大型ビジョンを設置する。

<企画・運営>

- ・こんな展示を実施する（話題性のある作品、地元で活動するアーティスト・学生・日曜画家の作品、障害者の理解につながる企画、SDGsの取組みを活かした企画等）。
- ・こんなイベントを実施する（未就学児も楽しめるイベント、美術に触れたり体感できるワークショップ、ランチコンサート、音楽フェス、演劇、ダンス等）。
- ・こんな講座を実施する（絵画、写真、工芸等）。
- ・こんな商品を販売する（アート作品、アート作品とのコラボ商品、新人の作品、美術館のグッズ等）。
- ・個展を開催しやすくする。
- ・小中学生の課外活動として、美術館での体験の機会を提供する。
- ・子連れも行きやすくするため、「乳幼児ウェルカムデー」のような日を設ける。
- ・美術館に無料ゾーンをつくる。区民割引を実施する。
- ・チームラボの「お絵かき水族館」と「未来の遊園地」を誘致する。

○その他の取組

<アートの場づくり>

- ・アートを体験できる場を設ける（駅前や区民館等での体験教室（染物やろくろ体験等）、子どももの教室、アートコーナー等）
- ・音楽演奏と作品がコラボできるようなミニコンサートスペースをつくる。
- ・インスタ映えする壁アート、トリックアートのエリアをつくる。
- ・大スクリーンにより映像を活かした作品展示や制作過程の紹介を実施する。
- ・夜の時間帯にも美しいライトアップを実施する。
- ・有名な芸術家による建築物を整備する。

<集う場づくり>

- ・大人がくつろげる場所、ゆっくり休める場所、自然と人が集まる場所をつくる（オープンスペース、イベントスペース、カフェなど）。
- ・美術館まわりに子どもたちが集まれるような児童館や公園等を整備する。
- ・「美術館のあるまち中村橋」にしかないスポットをつくる。

<アーティスト等との連携>

- ・空き店舗を活用し、アーティストのアトリエ（陶芸、絵画、アニメ、漫画関係等）、活動拠点、アーティスト・イン・レジデンス等を整備する。

- ・古い商店街をアーティストと連携してリニューアルする。
- ・定期的なイベント（教室、個展、サイン会等）をアーティストと連携して開催する。
- ・商店街の看板・暖簾・ショーウィンドウの作成、マンホール・公衆トイレ・バス停等の公共デザインをアーティストに依頼する。
- ・教育機関や医療・福祉施設等にアーティストを派遣し、子ども等と一緒に作品づくりを行い、その作品を美術館や街中に展示する（地域と一体となった美術館のある街づくりに取り組む）。
- ・区がアーティストに助成する（賃料、活動費等）。
- ・芸術を担う人材育成に寄与する施設を整備する。
- ・個人経営のパティスリーやパン屋さんに、企画展に合わせたケーキやパンを作ってもらおう。
- ・区内のアート・文化資産等を活かす（江古田の日大芸術学部、大泉学園の東映、豊島園のハリポッター、富士見台の手塚治虫の事務所跡、トキワ荘マンガミュージアム、聖地と言われるアニメのロケスポット（豊島園近くの「犬夜叉」に登場したケヤキ、「裏世界ピクニック」に登場した石神井公園駅前））。
- ・美術館のリニューアルを契機に、商店街・交通機関とも連携して一体的に整備する。
- ・富士見中高校、障害児保育園ヘレン中村橋、貫井福祉園、風の子保育園等の民間とも協力すれば、若々しい意見やアイデアが出てきたりするのではないかな。

<商店街の取組>

- ・商店街の名称等を、美術館を想起させるものに変更する。
- ・商店街をアートが感じられるようにする（店舗の美装化、入口・店内の飾り方の工夫等）。
- ・建物の外観のデザインを統一する。
- ・看板の色使い等を綺麗で明るい印象のものにする。
- ・出店できる店舗を規制する（パチンコ店などの娯楽施設）。
- ・美術館への来訪者等が立ち寄り、ゆっくり過ごせるお店を誘致する（お洒落なカフェやレストラン、インテリアショップ、雑貨屋、大型商業施設等）。
- ・ワーナーブラザーズスタジオの関連の店を誘致する（スタジオツアー利用者の集客を期待）。
- ・子どもの美術の習い事ができる施設を誘致する。
- ・ベンチ、テラス席等で飲食できるようにする。

<商店街の企画>

- ・商店街が企画展示とコラボしたメニューや商品を開発する。
- ・美術館を利用したら商店街のカフェ等で安くお茶が楽しめる、あるいは商店街で買物をしたら美術館の入館料の割引が受けられる等のサービスを提供する。
- ・美術館のイメージキャラクター「ネリビー」と、サンツ中村橋商店街のイメージキャラクター「ニャンピー」をコラボさせて、美術館や商店街等の色々なところで活用する。
- ・街路灯のフラッグに統一感を持たせ、各フラッグに異なるアーティストのペイントを施す。
- ・店舗に美術館が作成したカレンダーを掲示してもらおう（例えば、モネ展を開催する月のカレンダーには展示作品等を大きく印刷）。
- ・商店街の各店が「推しの何か（ダンサー、劇団、アーティスト等）」を1年間応援し、推された人はお店の宣伝を兼ねた活動をする。

◆自由意見

Q16. 今後の中村橋駅周辺地区でのまちづくりについてのご意見は？

※自由意見の記入があった214件の意見の概要（前出の自由意見と重複している内容等は除く）
※なお、Q14・15の自由意見にもその他の意見があったため、ここに併せて整理した。

○「まちと一体となった美術館」の実現に向けた取組等についての意見

<期待する意見>

- ・素晴らしい・魅力的な美術館になることを期待している。
- ・美術館を中心に街が変化していくのが楽しみである。
- ・中村橋ならではの特性を活かして、東京のアート好きの新たな観光スポットにしてほしい。
- ・美術館のリニューアルに合わせて、中村橋駅周辺も盛り上げていく計画に賛成である。ぜひ進めて頂き、中村橋を区民と一緒に盛り上げてほしい。
- ・今回の美術館再整備を契機に、活気溢れるまちになることを望む。
- ・アートだけでなく、すべての文化芸術と人々が日常的に結びついた街等、大変素敵である。
- ・美術館・図書館を含めて、住民が安らげる、楽しめる施設であってほしい。
- ・「美術館のあるまち」ではなく「美術〔アート〕に思いをよせるまち」にしたい。
- ・美術館・公園を中心として、人が自然と集まるような街づくり、中村橋に住んでいることを自慢できるような街づくり、住んでみたいと思われる街づくりを望む。
- ・区、商店街、西武鉄道、西武バス、関東バス等が協力して、住んでよし、他地域からも人を呼び込めるような魅力ある策を検討してほしい。
- ・大人も教養を高められる地区にしてほしい。

<反対意見や懸念>

- ・美術館の建替えに反対である（現状のままで十分である、まだ使える、改修で十分、税金の無駄遣い、アートの前にやるべきことがある、ソフト施策を重視すべきである等）。
- ・巨額の費用をかける事業にしては、住民への説明、情報発信、意見表明の機会が不足している。
- ・無理にまちと一体化を図ろうとする意義が分からない。
- ・区民の意見と本取組み方針には、ギャップがあると思う。
- ・本物のアートに出会いたい方は都心まで出かければよい。
- ・この案は本当に恥さらしだと思う。本気でやめてもらいたい。
- ・あまりいじくらないで、このままにしてほしい。
- ・美術館再整備基本構想の取組は、商店街に今以上の労力を押し付けるだけで気の毒である。
- ・商店街の改善なしに、イベント等を実施しても集客につながるとは考えにくい。
- ・駅周辺がこれまでと変わらないならば、美術館は豊島園跡地や光が丘公園に移転し、美術館の跡地ではロータリーを整備した方が住みやすくなる。
- ・あまり大規模で著名なアート作品を外から呼び込むよりも、地域住民が楽しめるサイズ感で、見て触れて参加できるアートのある街づくりを進めてほしい。
- ・計画の具体像や工程等が見えない。いつ、どのようなものになるのか示してほしい。

○図書館について

- ・図書館に対する住民ニーズを捉え、充実させてほしい。
- ・学生等のための自習室、青少年コーナー、キッズスペースを設置してほしい。
- ・自習室を、仕事帰りや休日に利用できるようにしてほしい。
- ・美術館の企画展示とリンクした美術書コーナーを設けてほしい。

○商店街について

- ・阿波踊りは商店街にとって大切な文化である。阿波踊りを開催してほしい。
- ・商店街の名前や看板を、美術館を想起させるものに変えたほうがよい。
- ・商店街をアーケードにしてほしい。
- ・練馬区に縁のある漫画家等にデザインを依頼し、新たなキャラクターを提案してはどうか。
- ・中村橋に住む人だけではなく、外からもたくさんの方が来てくれる何か定期的なイベントがあるとよい。
- ・駅前の雑多な雰囲気を改善してほしい。
- ・北口商店街の再開発を進めてほしい。
- ・燦々通り周辺にお店がもう少しできてほしい。
- ・テナントビルの出入口に高齢者が利用しやすいよう、手すりやエスカレータ等の配慮を更に強化してほしい。
- ・車椅子でも利用しやすいカフェ等を作ってほしい。
- ・地域商店の魅力を発信するフリーペーパーやコンテンツがあるとよい。
- ・「ニャンピー」と「美術館のあるまち」というオシャレなイメージは相容れないと思う。
- ・喫煙者が多いので規制してほしい。

○街並みについて

- ・落ち着いた閑静な街並みを期待する。
- ・ゆっくり散歩したくなるような街並みづくりを目指してほしい。
- ・美術館周辺だけでなく、広範囲でもっと統一感を出すようにしてほしい。
- ・千川通りの桜並木は素晴らしいが、もう少し歩道の舗装をアスファルトではなく綺麗にする等、景観的な配慮もしてほしい。区が誇れる街路景観になりうるポテンシャルをもっており、地域全体の良好な街並み景観の実現につながっていくと思う。

○道路・交通、無電柱化

- ・駅前商店街は一定時間進入禁止でよい。安心して歩ける。
- ・乱立する電柱・電線、住宅地の中を目白通りへの抜け道として通り抜けるトラックの多さにも危険を感じている。
- ・バスにヒヤヒヤせずに、駅に向かえるようになればいいなと思う。
- ・中杉通り（千川通り南側）はバスの交通が多いため、拡幅や歩道の整備、一方通行等を検討してほしい。
- ・千川通りの自転車が歩道上を好き勝手に走っており、危険でゆっくり歩けない。
- ・誰もが（若者、高齢者、障害者、車いすや杖を使っている人、ベビーカーを押している人、ショッピングカートを押している人等）行きたいと感じる美術館への道、商店街の道を考えてほしい。
- ・バリアフリー化や歩道の整備等を進め、みんなが住みやすい街にしてほしい。
- ・駅前交番前の横断歩道の信号は、歩行者天国時間中は消灯してほしい。車が入って来ない時間に、自転車や歩行者が横断歩道で止まっているのは無意味である。
- ・ダイチャリ等で、多方面から中村橋へのアクセスを容易にしてほしい。

○中村橋駅について

- ・駅をもう少し綺麗にしてほしい。
- ・駅前のスペースで、土日に定期的にフリーマーケットや野菜市、古本市を開催する等、人を呼び込む活動をしてほしい。

- ・エキナカも含めて整備されると、活気が出て「まちと一体となった美術館」も盛り上がるのではないかと。
- ・中村橋駅で降車する際に、練馬駅での乗換えは大きなタイムロスが発生しており、美術館の価値低下や住民の利便性低下を招いている。中村橋駅での快速の停車等、抜本的な対策を西武鉄道に求めてほしい。

○公園、みどりについて

- ・子どもたちが集まれる安全な場所が少ない。
- ・ブランコのできる公園、水遊びのできる公園がない。公園がほしい。
- ・子ども達がボール投げやサッカーのできる公園を作ってあげてほしい。
- ・これからも緑の多い街にしてほしい。
- ・道路に緑の花壇を設置してほしい。
- ・さんさん通りのハナミズキやキンモクセイはとてもきれいに咲く季節が楽しみである。年中通して花や緑が美しいともっと良いと思う。

○子育て環境について

- ・子育てしやすい、子育てしたいと思える環境を整備してほしい。
- ・保育や医療等の他の福祉に予算を割いてほしい。
- ・中村橋駅周辺は保育園が少ないため、保育園を増設してほしい。
- ・練馬第三小学校の建替を考えてほしい。学校+学童保育+子ども園といった総合的な教育施設の整備を希望する。
- ・将来、児童・高齢者が安心して暮らせる衛生的で住みよいまちづくりを希望する。
- ・将来を担う子どもたちが使える、楽しめる、愛着を持てるような整備をしてほしい。
- ・食品、生活雑貨、医療、教育等がもう少し充実し、生活や子育てのしやすい街にしてほしい。
- ・生活や子育てのしやすさと、アートやお洒落感のバランスがとれた便利で美しい街が理想である。

○その他

- ・中村橋は住みやすく綺麗なまちだと思う。
- ・駅前には整備されていて、美術館への経路には新しいカフェやケーキ屋さんができ、雰囲気は良くなってきていると思う。
- ・中村橋は他のどこよりも心豊かで優しい人が多い。住民が心ゆったりと暮らせる「暖かい街中村橋」のまちづくりを築いてほしい。
- ・住宅街であり、美術館がある文化的な街ということで、静かな環境を作ってほしい。
- ・駅の自販機にデザインされている「こまねこ」が、駅の中だけでなくもっとまちのシンボルとして街なかにもいると嬉しい。
- ・美術の街と同時に、ユニバーサルデザインが進んだまちづくりを進めてほしい。
- ・中村橋駅周辺の雑多な雰囲気も好きだが、防災面等の観点から、一体的な再開発などハード面の整備も合わせて考えてほしい。
- ・以前あった区の出張所を復活してほしい。
- ・一般の観客を増やすのであれば、①バスの増便、②地元野菜を使用した食べ物店を増やす、③地場野菜・果物を土産物に買える店をつくる必要がある。